



一人一人名前を呼ばれ、整列する新入生たち

## 6年間の学校生活へ一歩 秀峰中等学校 80人が入学

松本市埋橋2の中高一貫校・松本秀峰中等教育学校は2日、近くのまつもと市民芸術館で本年度の入学式を開いた。中学校1年生に当たる新入生80人が真新しい制服に身を包み、6年間の学校生活の第一歩を踏み出した。

新入生たちは1人ずつ名前を呼ばれると、しっかりとした声で「はい」と返事をして

立ち上がり、小坂共栄校長から入学許可を受けた。新入生を代表して笠原郁弥君(13) Ⅱ 諏訪市城北小学校出身 Ⅱ が「中学校生活を始める上では大きな喜び。夢と目標を定め、進路を見据えてさまざ

まな力を身に付けていく」と誓いの言葉を述べた。小坂校長は「高い志を持って夢の実現への第一歩を踏み出して」と激励した。

同校は平成22年に開校し、新入生は8期生となる。(石尾 出)